

集まれ! みんなのコンクール広場

第8回ユース・アメリカ・グランプリ・ファイナル

4月27~30日/アメリカ・ニューヨーク

写真/イーゴリ・ミハリョフ、ナン・メルヴィル、ジーン・シャポーン

プリ・コンペティティブ部門

(9~11才)

ホープ賞
パウリーナ・グライエブ・アベラ (メキシコ)



1位
ルアナ・コレア (ブラジル)



1位
キャサリン・ハーリン (アメリカ)



2位
ニコラス・ゲイフリン (アメリカ)

3位
マリア・ベック (アメリカ)



アンサンブル部門

1位
フォルメント・アルティスコ・コルドベス (メキシコ)



2位
Dance World made in Takane (日本)



結果一覧

プリ・コンペティティブ部門

ホープ賞 パウリーナ・グライエブ・アベラ
1位 ルアナ・コレア、キャサリン・ハーリン
2位 ニコラス・ゲイフリン
3位 マリア・ベック

その他のトップ12

藤島光太(香川/穂苅バレエ研究所)、カン・スギョン(韓国)、ティアナ・ロヴェット(アメリカ)、奥藤将文(熊本/深瀬洋子バレエスタジオ)、乙戸沙織(宮城/左右木健一・くみバレエスクール)、ジョーダン・サミュエルズ(アメリカ)、サム・サルディバル(アメリカ)

ジュニア部門

グランプリ キリル・クリッシュ
女子1位 堀内 恵
女子2位 ホイットニー・ジェンセン
女子3位 リャオ・シャン
男子1位 寺田智羽
男子2位 エステバン・ヘルナンデス
男子3位 コンスタンティン・ニコラス・アレン、ペイリー・ムーン

その他のトップ12

プリン・ギルバート(アメリカ)、早藤葉々子(大阪/ソウダバレエスクール)、森高万智(福岡/YUKAバレエスクール)、中ノ目知章(東京/バレエワークス)

シニア部門

グランプリ メリッサ・ハミルトン
名譽グランプリ マイルズ・E・バートル
女子1位 マコ・ナガサキ(モンゴル)
女子2位 フランセスカ・ドゥガルテ・ロメロ(ベネズエラ)、望月理沙
女子3位 オーロラ・ディッキー (ブラジル)
その他の女子トップ12
クリスティー・レイサム(アメリカ)、ジョージア・レスロップ(アメリカ)、ケイティ・マクラフリン(アメリカ)、サラ・ミシェル・ムラウスキー (アメリカ)、織山万梨子(アメリカ/ハリッド・コンセルヴァトリー)、ケイリー・ショック(アメリカ)、カーステン・ウィックランド(カナダ)
男子1位 ジム・ノワコフスキー (アメリカ)

男子2位 浅田良和
男子3位 チェ・ヨンギョ(スイス)、田辺 淳

その他の男子トップ12

カイル・デイヴィス(アメリカ)、ノルトン・ラモス・ファンティネル(ブラジル)、ジョン・マーク・ジラゴシアン(アメリカ)、テルモ・ヒギノ・ゴメス・モレイラ(ポルトガル)、チェホン・ヴェスピ=チョップ(イギリス)、西山シャルルレイ・アンドレ(イギリス/イングリッシュ・ナショナル・バレエ・スクール)、ヴァレンティノ・スチェッティ (イギリス)

アンサンブル部門

アンサンブル1位 フォルメント・アルティスコ・コルドベス
アンサンブル2位 Dance World made in Takane, セントロ・デ・アルテス(ブラジル)
アンサンブル3位 シェイラズ・バレエ(ブラジル)
バ・ド・ドゥ1位 ティモシー・M・ドレイパー・センター・フォー・ダンス・エデュケーション(アメリカ)
バ・ド・ドゥ2位 エリソン・バレエ・プロフェッショナル・トレーニング・プログラム(アメリカ)
バ・ド・ドゥ3位 バレエ・アマリコ(アメリカ)

ジュニア部門
(12~14才)

グランプリ
キリル・クリッシュ
(アメリカ)



堀内 恵
(東京/金田・こうの
バレエアカデミー)

女子1位



女子2位
ホイットニー・ジェンセン
(アメリカ)



男子1位
寺田智羽
(大阪/田中バレエ・アート)



男子2位 エステバン・ヘルナンデス (アメリカ/ブラジル)



男子3位
コンスタンティン・ニコラス・アレン
(アメリカ)



男子3位
ベイリー・ムーン (アメリカ)

女子3位
リャオ・シャン (中国)



インタビュー
寺田智羽 (てらだ・ともは / 12才)
外国の男の子に刺激を受けて

日本予選では「ジゼル」のヘザントを踊ったのですが、アラ・スゴンド・トゥールに挑戦してみたいと思って、「ゴッペリア」のフランツに変えました。練習はたいへんでしたが、先生のおかげで少しずつできるようになり、本番ではお客さんのもり上がりのおかげでうれしかったです！

最終日のファイナルでは、外国の男の子たちと友だちになれて、とても楽しかったです。みんな脚が開いていてきれいで、ほくももつとががんばらないと、と思いました。



インタビュー
堀内 恵 (ほりうち・めぐみ / 14才)
念願の学校に留学します！

クラシックで踊った「アルレキナーダ」は、日本予選でも踊った曲。日本予選でも、そのときのベストを尽くせたので満足はしていましたが、私はいろいろなことを考えすぎて、おもしろみのない踊りになってしまったことが多いんです。ファイナルでは、よけいなことは考えずに大きく踊ることを心がけました。1位はもちろんですが、いちばん行きたいと思っていたオーストラリア・バレエ・スクールからスカラシップをいただいたのがうれしい！

男子2位
浅田良和

(茨城/小塚国際バレエスクール)



シニア部門
(15~19才)

女子2位
望月理沙

(東京/舞辺バレエスタジオ)



男子3位
田辺 淳

(アメリカ/ロック・スクール)

グランプリ
メリッサ・ハミルトン

(ギリシャ)



名誉グランプリ
マイルズ・E・パートル

(アメリカ)



インタビュー
浅田良和
物語をさらに追求して

9月からのウィーン国立歌劇場バレエの研修では、できる限りのことを吸収してこようと思います。

クラシックは、日本予選と同じ「ラ・シルフィード」を踊りました。コンクールは通過点のひとつとして考えています。予選後も、作品のストーリーを追って稽古してきました。時間を大切に使うことが課題なんです。



インタビュー
田辺 淳
プレッシャーに勝てた!

勝つことができたのは、舞台経験を重ねてきた成果だと思えます!

同じ「ドン・キホーテ」を踊る人が、ほくの前に10人もいたんです。前はうまい人を見ると圧倒されてしまっていたのですが、今回はそんななかでも楽しく踊ることができました。去年の入賞者だということもプレッシャーになつていたので、打ち勝つことができたのは、舞台経験を重ねてきた成果だと思えます!



インタビュー
望月理沙
レッスンは積極的に!

たのでビックリ!

背が高くて手足が長い外国人にかこまれて、「ここにいいのかな?」と何度も思いました。でもレッスンのときは、小さいからこそ、よく見えてもらえるようになるべく前に出て行くようにしたんです。本番では、日本予選よりもリラックスして楽しく踊れましたが、受賞できるとは思っていませんでした。



その他のコンクールの結果

第5回バレエ・コンクール in 横浜 5月2~5日/神奈川・関内ホール

クラシック・ジュニアⅡ部 (9~12才)

- 1位 北望日菜(神奈川/羽部美華クラシックバレエスクール)
- 2位 宮崎真衣(埼玉/アクリ・舞本バレエアカデミー)
- 3位 齋藤花恋エリーナ(千葉/KAORIバレエスタジオ)

クラシック・ジュニアⅠ部 (12~15才)

- 1位 大宮 環(熊本/クラシカルバレエアカデミー-S.O.U)
- 2位 池田武志(埼玉/アクリ・舞本バレエアカデミー)
- 3位 片山実優(埼玉/芳賀バレエアカデミー)

クラシック・ジュニアⅠ部 (16~18才)

- 1位 池ヶ谷 葵(神奈川/吉原バレエ学園)
- 2位 米倉佑飛(埼玉/アクリ・舞本バレエアカデミー)
- 3位 大塚真実(埼玉/アクリ・舞本バレエアカデミー)

クラシック・シニア (19~40才)

- 1位 内島奈々(埼玉/エブリバレエスタジオ)
- 2位 友利知可子(千葉/舞楽舞草/バレエスタジオ)

第4回ザ・バレコン仙台 5月3~6日/宮城・仙台市青年文化センター

女子ジュニアB (9~13才)

- 1位 本田千陽(福島/竹内ひとみバレエスクール)
- 2位 北宮幸々(福島/竹内ひとみバレエスクール)
- 3位 クヴァジエ彩(福島/竹内ひとみバレエスクール)

女子ジュニアA (14~17才)

- 1位 源上礼奈(福島/竹内ひとみバレエスクール)

- 2位 岩瀬もも(岩手/黒沢舞子バレエスタジオ)
- 3位 田島美月(福島/竹内ひとみバレエスクール)

女子シニア (18~29才)

- 1位 中浜 望(大阪/山本紗内恵バレエスクール)
- 2位 瀧口千紗(大阪/前田有加子バレエアカデミー)
- 3位 大山かおり(岩手/黒沢舞子バレエスタジオ)

男子ジュニア (9~15才)

- 1位 田村幸弘(岩手/黒沢舞子バレエスタジオ)
- 2位 加藤三希央(福島/竹内ひとみバレエスクール)
- 3位 大平寛維(宮城/左右木健一くみバレエスクール)

男子シニア (16~29才)

- 1位 茂木恵一郎(群馬/山本紗子バレエ部)
- 2位 中井寛人(大阪/山本紗内恵バレエスクール)
- 3位 高橋一輝(宮城/カトルカールバレエスタジオ)